



ものコン九州をステップにはばたけ!

7月12・13日のものづくりコンテスト九州大会に、大分県代表として3部門から3人の選手が出場しました。九州各県を勝ち抜いてきた精鋭たちに、これまで培ってきた技術で挑みました。同年代の高校生と切磋琢磨する機会は、とても貴重な経験です。各会場には、何とも言えない緊張感が漂っていましたが、選手たちは、いつもの「職人の顔」で取り組んでいました。結果は、化学分析の佐藤吏緒さん(3C)が優秀(第3位)に入る大健闘でした。入賞を果たせなかった木材加工の小野さん(3A)は、「不甲斐ない結果だったので、もう一度チャレンジしたい」と語ってくれました。この向上心があれば、将来が非常に楽しみです。



1学期終業式& Thanks, Carter!

あっという間の3か月半!? 長く感じた3か月半!? 様々な思いを胸に終業式を迎えました。学期の節目は、大きなチャンスでもあります。1学期を振り返り、課題を知り、新たな目標設定によって、新しい自分をデザインすることができます。可能性は無限大です。このチャンスを活かし、2学期以降も充実した鶴工ライフを送って欲しいと願います。また、2年半に渡り、英語でお世話になったカーター先生とお別れしました。いつも明るく、積極的に生徒に関わってくれました。「努力すれば、必ず夢は実現する」というメッセージが心に残りました。So long, Carter!

鶴工流 クラスマッチの楽しみ方

7月17日にクラスマッチを行い、1学期の行事を締めくくりました。生徒たちはこの日を心待ちにしていたようで、各会場ではクラスのプライドをかけた熱戦が繰り広げられていました。特にバレーボールではプレーはもちろんのこと、応援も本気モードで盛り上がっていました。経験者だけが目立つのではなく、クラスが一体となって盛り上がるクラスマッチは、見ている私達も楽しい気持ちになります。1年生は初めてのクラスマッチで、最初は少し控えめな様子でしたが、各会場で真っ赤なジャージが躍動する姿が印象的でした。すっかり、鶴工流の楽しみ方に馴染んだようです。



鶴工球児の夏、完全燃焼

夏の大会ベスト4という素晴らしい成績を取めました。シード校を2校撃破し、周囲の期待も高まりましたが、残念ながら準決勝で強豪・明豊高校に敗れました。準決勝には100人以上の生徒が応援に駆けつけました。野球部を応援したいという生徒たちの気持ちが本当に嬉しく、学校全体が素晴らしい一体感を見せてくれました。野球部の3年生は、これから進路活動の佳境に入ります。この夏の経験を無駄にすることなく、進路活動でも完全燃焼してくれることを願っています。そして1・2年生は、この伝統を受け継ぎ、新しいチームでさらなる高みを!